

上田市 ため池ハザードマップ 構池



「ため池ハザードマップ」とは

「ため池ハザードマップ」は、ため池が決壊氾濫し、貯留されている水が下流に流出した際に、迅速かつ的確な避難を行うとともに、災害による被害の低減を図ることを目的として、浸水被害が想定される区域や、公共施設・避難場所を図面に表示するなど避難活動に有効な情報を掲載するものです。

「ため池ハザードマップ」の表示内容

浸水想定区域

ため池が決壊氾濫した場合に、想定される浸水区域を地図上に着色し示しています。

最大水深

ため池が決壊氾濫した場合に、想定される最大水深を色の違いにより表示しています。

到達時間

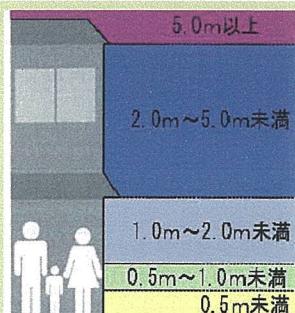
ため池が決壊氾濫した場合に、貯留された水が下流域へ到達する時間を10分毎に(10分、20分、30分)点線で表示しています。

ため池ハザードマップの見方

①自分の家の位置を確認しましょう。

- あなたの住んでいる家に○印をつけましょう。
- 家のまわりはどれくらい浸水しますか？

《決壊氾濫による浸水の深さ》



②近くの避難場所とそこまでの「みちのり」に赤い線を引きましょう。

- 避難場所()

③実際に避難場所まで歩いて、危険な場所や避難にかかる時間等を確認し災害時をイメージしながら安全に避難が行えるよう準備をしましょう。

④家族で話し合い、ため池ハザードマップは分かりやすいところに保管するとともに災害時には携帯しましょう。

上田市 ため池ハザードマップ

柳 池



広域避難場所 警察 消防 上田電鉄別所線

川辺小学校

30分後

20分後

10分後

30分後

20分後

10分後

